

木質バイオマス利活用実証実験について

奈良県 農林部 奈良の木ブランド課



<目的>

奈良県内の豊かな森林資源を活用した、地産地消型のエネルギー利活用を推進し、地域の「産業」「雇用」「観光」などの活性化につなげていく

<事業概要>

- ・県が移動式ペレタイザーをリース導入して、県営林からの間伐材を原料とするペレット製造や、木材搬出ならびにペレット製造コストの低減等を検証する実証実験を実施。
- ・実証実験で判明した各工程における製造コストや採算性などに関するデータを広く公表。

<H26事業内容>

- ①原料木材搬出(120m³)
- ②ペレット製造(30t)
- ③ペレットストーブの導入(10台)
- ④奈良型木材搬出機械の開発
- ⑤木質バイオマスエネルギー利活用検討会議
(市町村の担当者に参加いただき、実証実験の説明及び意見交換を実施)
- ⑥木質バイオマスエネルギー利用フォーラムの開催(1月予定)

主なスケジュール

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
原料木材搬出事業				⇄ 間伐作業 ⇄	⇄ 搬出作業 ⇄	⇄ モデル集材 ⇄						
移動式ペレタイザー導入事業						⇄ 木質ペレット製造 ⇄						
ペレット利用施設導入事業									⇄ 木質ペレット利用 ⇄			
木質バイオマスエネルギー普及PR事業			第1回利活用検討会議	第2回利活用検討会議			第3回利活用検討会議		第4回利活用検討会議	木質バイオマス利活用フォーラム	第5回利活用検討会議	

木質バイオマス利用施設導入について補助(補助率1/2以内)

事例1

ペレットボイラー

最大出力熱量: 50,000kcal/h

事業費(設置工事費込み): 約8,000千円

事例2

ペレットストーブ

最大出力	7.0kW ~ 13.1kW
暖房面積	29畳 ~ 46畳
事業費(設置工事込み)	約500千円 ~ 約900千円

